

しろいな風景

写真コンテスト

入賞作品発表!

応募作品 63点

皆さんからご応募いただいた「しろいな風景」の数々。いずれも白石区の魅力を伝える素晴らしい作品です。本号では、最優秀賞など入賞作品10点をご紹介します。

はじめに



白石区長
宮川 学

白石区では、区民の皆さんに白石の魅力を再発見してもらおうと、区内の風景をテーマとする写真コンテストを本年度初めて開催いたしました。皆さんには、たくさんの作品をお寄せいただき、また作品展示では投票審査にご参加いただきまして、本当にありがとうございました。

今回、私も審査員として応募作品を拝見しましたが、いずれも素晴らしい作品ばかりでした。

初めて見る景色もあれば、いつも見慣れた景色が写し方によって新しい風景に感じられるなど、あらためて白石の魅力を認識することができ、愛着を深めたところ です。

ぜひ、多くの皆さんに「しろいな風景」を楽しみながらご覧いただきたいと思いま

6月から10月にかけて白石区内の風景写真を募集したところ、区内外の27人から、サイクリングロードや川下公園、区内の橋などを撮影した63作品の応募がありました。いずれの作品も、四季折々に表情を変える白石の景色や応募者の心に残る瞬間を、1枚の写真にとらえた魅力あふれるものばかりでした。

市民投票



▲来場者は1枚1枚作品に見入っていました。

11月11日(水)から8日間、白石区役所や白石区民センターで応募作品を展示。第1次審査として市民による投票を併せて実施しました。その結果、来場者133人から計351票の投票があり、入賞候補作品として27点選ばれました。

最終審査

審査対象は、市民投票で選

ばれた27点に、写真家・上村審査員が追加候補として挙げた4点を加えた計31作品。



▲力作がずらりと並んだ審査会の様子。

各審査員が、いずれ劣らぬ白石らしい風景写真を前にして、作品に込められた思いを感じながら、厳正に審査を進めました。

最終的に、入賞作品として最優秀賞1点、優秀賞3点、特別賞6点の計10点選ばれました。

写真コンテスト審査員(5人)

- 宮川学白石区長 (審査員長)
- 上村孝幸さん (写真家)
- 武藤征一さん (白石区ふるさと会会長)
- 澤村弘子さん (白石区連合女性部連絡会議会長)
- 上野輝佳白石区市民部長

表彰式

12月11日(金)に表彰式を行い、最優秀賞に輝いた山本隆太さ

